

東京都写真美術館
紀要 No.13

目次

シンポジウム「日本写真の1968」全記録

2013年6月15日(土) 14:00～17:00 会場: 東京都写真美術館 1階ホール

モデレーター: 倉石信乃	明治大学教授	
パネリスト: 土屋誠一	美術批評家、沖縄県立芸術大学講師	
富山由紀子	写真研究者、東京大学大学院博士課程	
小原真史	IZU PHOTO MUSEUM 研究員、映像作家	
金子隆一	東京都写真美術館 専門調査員	13

新進作家から見るデジタル時代における身体とその思考

～表現の時代背景から～

山峰潤也	東京都写真美術館 学芸員	53
------	--------------	----

展覧会「シュタイデルとの本の作り方」について

伊藤貴弘	東京都写真美術館 学芸員	61
------	--------------	----

ロマンチズムからヒューマニズムへ

——大東元の再評価をめぐって

山田裕理	東京都写真美術館 インターン	69
------	----------------	----

東京都写真美術館のワークショップ

暗室での現像体験の意義

徳本宏子	東京都写真美術館 インターン	79
------	----------------	----

視点としてのユートピア:

ガイ・ティリムのドキュメンタリー写真「Jo'burg」シリーズに歴史の地層を読む

栗栖美樹	東京都写真美術館 インターン	87
------	----------------	----

Utopia as a perspective:

Reading historical strata in Guy Tillim's documentary photo essay Jo'burg series

Miki Kurisu	Intern of Tokyo Metropolitan Museum of Photography	103
-------------	--	-----